

24年センター試験志願者数、 前年よりやや減の55.5万人程度か!?

—出願締め切り時点の志願者数は52万989人—

旺文社 教育情報センター 23年10月14日

24年3月の高等学校卒業生数は、今春に比べ約0.9%減の約105万4,000人と推測される。そうした中、24年センター試験の出願受付が、10月14日締め切られた。

大学入試センターから発表された、同日17時現在の出願状況は以下のとおりである。

●出願総数 520,989人(535,063人; -14,074人、2.6%減)

<内訳>

○高等学校等卒業見込者 425,178人(437,584人; -12,406人、2.8%減)
(高等学校等経由出願)

○高等学校卒業生等 95,811人(97,479人; -1,668人、1.7%減)
(個人直接出願)

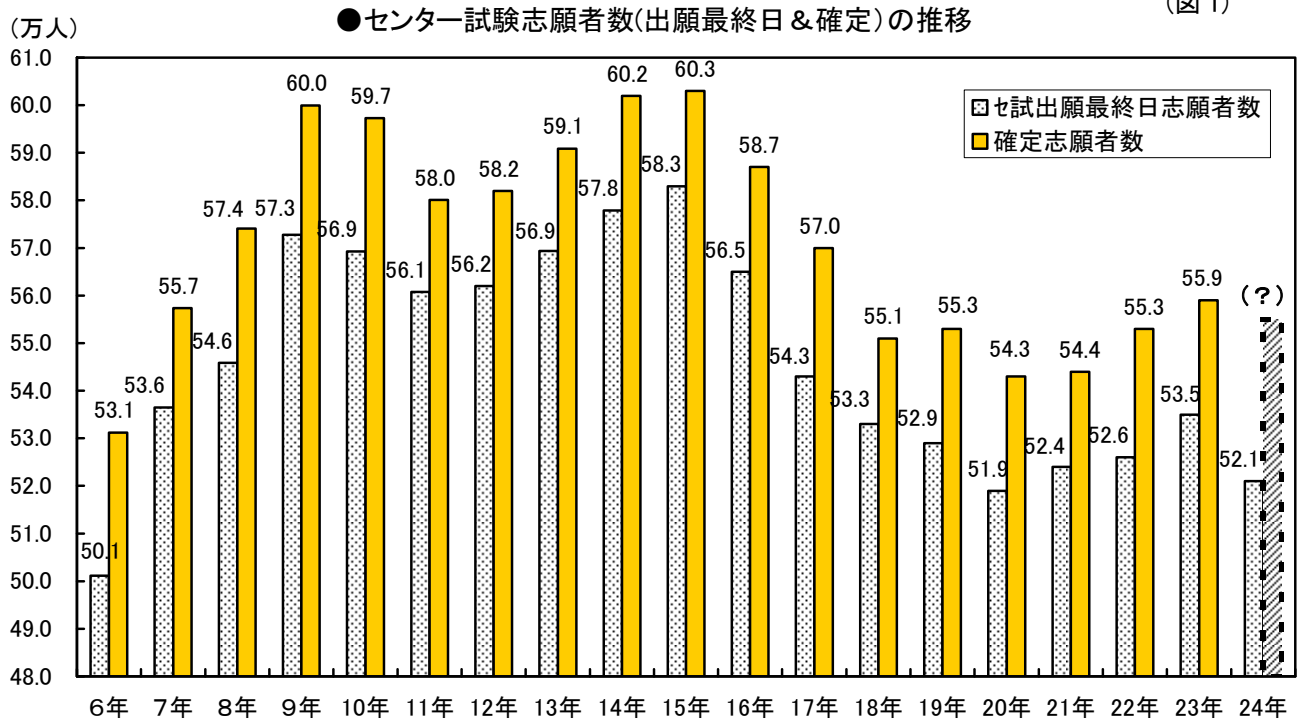
(注) 1. ()内は、前年締切日(22年10月14日17時現在)の志願者数、及び減少数と割合を示す。

2. 23年10月14日の消印まで出願を受け付ける。

3. 重複出願等の確認、試験場の指定等を行った後、確定志願者数等の統計資料や試験場一覧が発表される(11月末予定: 23年確定志願者数は558,984人)

- 最終的な志願者数は、今後消印有効分の3万人前後が加わり、55万5,000人程度になるとみられる。これは23年の55万8,984人(確定)よりも4,000人程度減るとみられ、4年ぶりの前年割れとなりそうだ。
- 来春の高等学校卒業生数が約1万人、0.9%減少するのに伴い、センター試験出願の高等学校等卒業見込者(現役)も4年ぶりの減少になりそうだ。
また、既卒者も3年ぶりの減少に転じるとみられる。
私立大のセンター試験参加増(9大学21学部増の513大学1,461学部。23年3月末現在)と短大の参加増(2短大増の165短大。同)はあるものの、長引く経済不況に加え、東日本大震災や原発事故などの影響も少なからず働いているとみられる。
- なお、出願受付の初日(10月3日)の段階では、前年同時期に比べ約33%も志願者減となったが、これは、センター試験の受験教科名や地歴、公民、理科の受験科目数の「事前登録制」導入による慎重なチェックなどによるとみられる。その後、例年のような出願状況にもどり、締切日段階では2.6%減に留まったものとみられる。

(図1)



(図2)

